

Espaço Memória dos Exílios

について



エスパソ・メモリア・ドス・エクシリオシュ（Espaço Memória dos Exílios）（亡命記念スペース）、エストリル

1999年に発足した亡命者記念スペースは、20世紀にヨーロッパを荒廃させたさまざまな戦争中に、カスカイスとエストリルで「安全な避難所」を見つけたすべての人々、特にナチス政権から逃れたユダヤ人の記憶を保存しています。

この施設は、象徴的に、家族のニュースが送受信される郵便局の上層階で運営されています。エストリルの中心部に位置し、1942年に建てられ、建築家アデリーノ・ヌネシュ（Adelino Nune）によって設計されたポルトガルのモダニズムの模範的な建物です。

アーカイブ文書、写真、年代物、参考資料、専門図書館からなる常設展示があります。これらの難民の存在を研究することを目的として、この作業は、特に、地域の旅館から政権の警察に送られ、今日まで保存されている数万の難民ファイルの体系化に焦点を当てています。

問い合わせ先

Av. Marginal 7152 B, 2765-192 Estoril

電話： +351 214 815 930

Eメール: eme@cm-cascais.pt

ウェブサイト: <https://cultura.cascais.pt/list/museu/espaco-memoria-dos-exilios>

バリアフリー案内

身体の不自由な方でもアクセス可能

入口へのバリアフリー経路

- 全部

バリアフリー入口

- 全部

建物内のバリアフリー通路

- 全部

バリアフリーのエリア / サービス

- 身体障害者用設備

バリアフリー情報

- 触覚的探索用のアイテム